

ぴったり☆ まとめよう

4. 暮らしを守る ① 火事から暮らしを守る ③

せんたく

()に入る
ことばを、下から
えらびましょう。

答え 2ページ

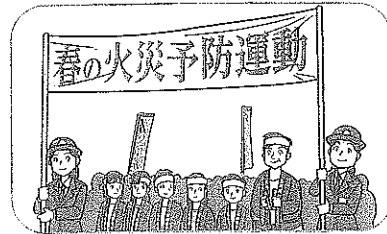
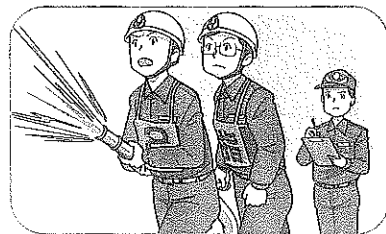
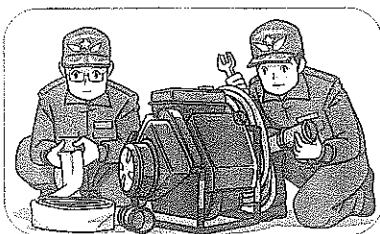
ひんなの? しょうぼうだん 消防団はどのような組織なのだろうか。

教科書
14~15ページ

消防団... (①)の人たちがつくり、(②)と協力する。

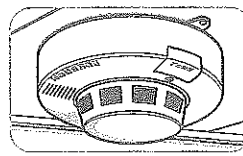
消防団の活動

- 器具の(③)
- 消火(④)
- 火災予防運動



住たく用火災(⑤)

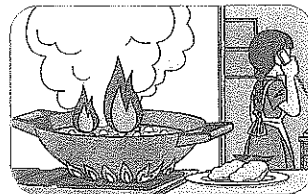
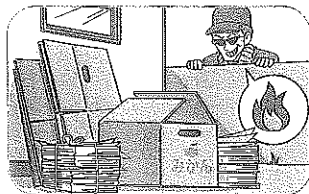
- 火災を知らせるための器具。
- すべての住たくに取りつけることが法りつで決まっている。



P6 ひんなの? 火事を起こさないためには、どうすればよいのだろうか。

教科書
18~19ページ

- ② 家のまわりにもえやすいものを置かない。
- なべばこやたばこの投げすてをしない。
 - 天ぷらをあげるときには、その場をはなれない。
 - 風の強いときは、(⑥)をしない。

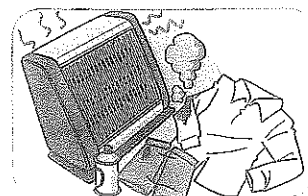
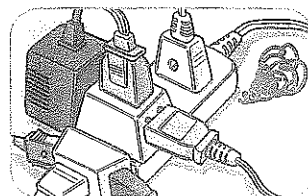
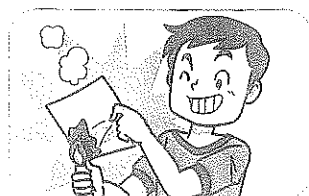


(⑦) やライターで遊ばない。

電気器具は正しく使
い、たこ足配線はし
ない。

ストーブには、もえ
やすいものを近づけ
ない。

わたしたちにもてき
ることがたくさんあ
るね。



- に入る
ことば
- たき火
 - 訓練
 - けいほう器
 - マッチ
 - 地いき
 - 点検
 - 消防しよ

ぴったり☆ やってみよう

先生からのひとこと

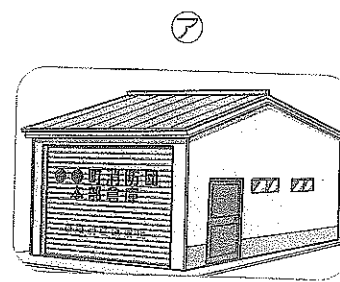


- ★消防団とはどのような組織かをおさえよう。
- ★消防団の仕事をチェックしよう。
- ★火災予防のための取り組みをおさえよう。

答え 2ページ

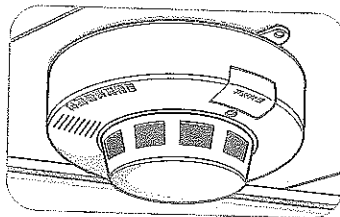
1 地いきの協力について、次の問いに答えなさい。

(1) 右の㉗の図は、火事などの災害のとき、消防しよと協力している地いきの組織が使っている倉庫を表しています。この組織の名前を書きなさい。



(2) (1)で答えた組織について、次の文中の①・②にあてはまることばを書きなさい。

ふだんは別の仕事をしているが、消火(①)や器具の(②)をしながら、災害が起こったときには消防しよの人たちと協力する。



(3) 右の㉘の図は、住たくに取りつけられる、火災を知らせるための器具です。この器具の名前を書きなさい。

火災()

2 火事を起こさないための注意点について、次の(1)~(6)の文のうち、正しいものには○を、まちがっているものには×を()につけなさい。

- (1) () 天ぷらをあげるときは、なべの中はあまり高温にならないので、火のそばをはなれてもよい。
- (2) () 放火されないように、家のまわりにもえやすいものを置かないようにする。
- (3) () ストーブのまわりをつねに整理整頓して、もえやすいものを近づけないようにする。
- (4) () 1つのコンセントからたくさんの電気器具をつなげるように、たこ足配線にする。
- (5) () たばこは投げすてをせず、安全な場所では皿に水を入れて、かくじつ 確実に消火する。
- (6) () 火がもえやすいように、風の強いときにたき火をする。

ここが
だいじ! 火事を起こさないためには、地いきやみんなの心がけが大切である。